

1ーB「農業と環境」の学習内容です。2,3年生の皆さんも振り返ってみましょう。

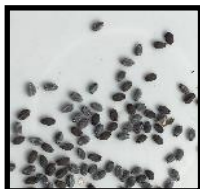
「たねまき」のことを、専門用語で「播種(はしゅ)」といいます。
今回は、園芸科学科の花壇に植えるための苗を栽培します。

栽培する植物

- ・サルビア ……6品種
- ・マリーゴールド ……4品種

使用した道具

- ・セルトレイ
- ・プラ舟
- ・ラベル
- ・育苗箱
- ・割り箸
- ・皿



サルビアの種子 マリーゴールドの種子



作業手順

1. サルビアの播種



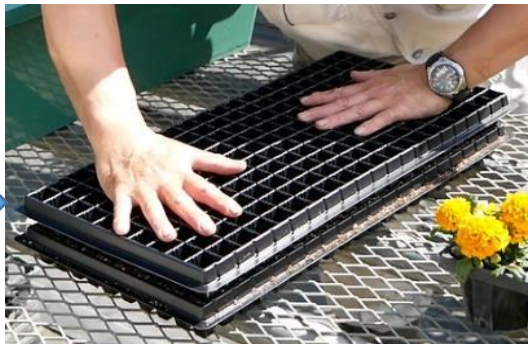
プラ舟(プラスチックの舟)

① セルトレイと培養土を準備します。

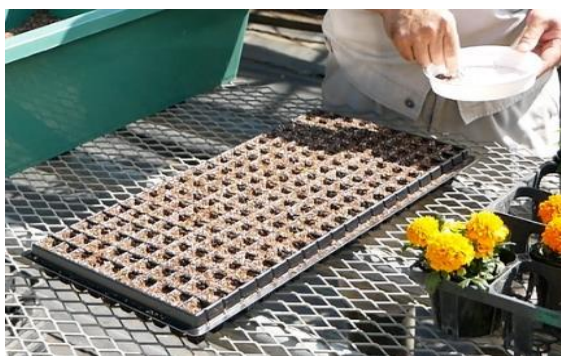
今回使ったセルトレイは、200穴に仕切られています。「播種用培養土」を「プラ舟」に入れました。



② セルトレイに培養土を入れて、平らにします。



③ 上にもう1枚セルトレイを重ねて、均一に押し、くぼみをつけます。



④ 一つの穴に、1粒ずつ、四角の中心に置いていきます。



⑤ 200粒すべて置いたら、覆土(ふくど: 土をかけること)します。



⑥ 表面を平らにします。

5/11
サ
レ
ル
ッ
ビ
ド
ア

⑦ 品種が分かるようにラベルを立てます。



⑧ たっぷり水をあげます。発芽するまでは、乾かないように管理します。容器に水をため、セルトレイの底から水を吸わせています。



- ① 育苗箱(いくびょうばこ)に播種します。
培養土はサルビアと同じものを使います。



- ② 培養土入れて、割り箸で平らにします。
水やりをしたときに、あふれないよう、
上に空間(ウォータースペース)を作ります。



- ③ 割り箸で溝を作ります。
同じ深さにした方が、発芽がそろいます。



- ④ 1本の溝に20粒程度、重ならないように
種子を置いていきます。



- ⑤ 溝の両側から土を寄せて、覆土します。
この播種方法を「すじまき」といいます。



- ⑥ 表面を軽く鎮圧(種子が吸水しやすいよう
土と密着させるために押さえること)します。

- ⑦ ラベルを立て、たっぷり水をあげます。

発芽の様子は、またHP等で報告します。お楽しみに！



現在の花壇:ビオラ